

研究課題名

Epidermal Growth Factor Receptor activating mutation positive (EGFRm+) 進行非小細胞肺癌 (NSCLC) 初回オシメルチニブ治療の効果、安全性及び増悪後の治療に関する観察研究-Reiwa-

研究機関

愛媛大学医学部附属病院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科

研究責任者

濱口 直彦 (循環器・呼吸器・腎高血圧内科 講師)

研究代表者

日本赤十字社医療センター 化学療法科 國頭 英夫

研究の目的

過去に受診された進行非小細胞肺癌患者さんの診療録(カルテ)の情報を収集し、治療方法や有効性について評価する研究を行うことといたしました。この研究は進行非小細胞肺癌における有効な治療方法の検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

研究の方法

(対象となる患者さん) 2018年9月から2020年8月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち進行非小細胞肺癌と診断された患者さん
(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。
対象となる患者さんのデータ/試料は、匿名化されて、CD-Rに保存した電子ファイルを郵送することによって国立国際医療研究センターに送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

個人情報の取り扱い

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜試料・情報の管理責任者＞

国立国際医療研究センター 臨床研究センター データサイエンス部 JCRAC データセンター 大津 洋/安原 明美

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

お問い合わせ先

愛媛大学医学部附属病院第二内科 濱口 直彦

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5303